

## 日本科学未来館 リニューアルオープン プレス内覧会 4月19日(火)開催 ＜取材のご案内＞

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称:未来館 館長:毛利 衛)は、開館15周年をむかえる本年、常設展をリニューアルオープンします。展示の新設や、ドームシアターの新コンテンツ、展示体験を深めるためのナビゲーション演出および公式アプリ、アクティビティ・スペースの整備など、オープン以来の本格的なリニューアルとなります。

4月20日(水)の一般公開に先立ち、4月19日(火)にプレス内覧会およびオープニングセレモニーを開催いたします。ご多忙のところ恐縮ですが、何卒ご取材を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

開催日時: 2016年4月19日(火) 13:20～15:50 プレス内覧会(受付12:50～)  
16:00～16:30 オープニングセレモニー

会場: 日本科学未来館 常設展およびドームシアター

### 当日のスケジュール

12:50～ 受付 (1階通用口より入館ください)

13:20～13:35 全体説明

挨拶(日本科学未来館 館長 毛利衛)

展示説明(日本科学未来館 展示企画開発課 課長 内田まほろ)

13:35～15:50 展示内覧

展示ツアー(13:40～/14:30～)

ドームシアター「9次元からきた男」試写会(13:40～/14:25～)

ASIMO 実演(14:15～14:25)

監修者・クリエイター紹介(15:10～15:25)

16:00～16:30 オープニングセレモニー ※希望メディアのみ



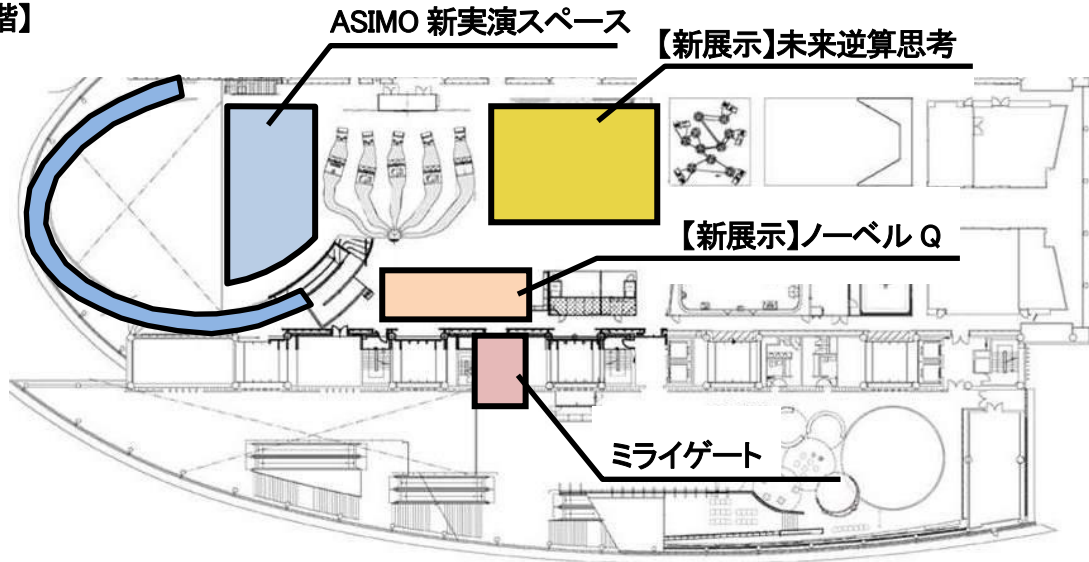
※ご出席される場合は、別紙FAXを4月15日(金)17時までにはプレス内覧会事務局へご返信くださいますようお願いいたします。

一般からのお問い合わせ先	プレス内覧会についてのお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL <a href="http://www.miraikan.jst.go.jp/">http://www.miraikan.jst.go.jp/</a>	プレス内覧会事務局(株式会社プラチナム内) 担当: 松山、村山 (E-mail: <a href="mailto:miraikan_pr@vectorinc.co.jp">miraikan_pr@vectorinc.co.jp</a> ) TEL:03-5572-6071 FAX:03-5572-6075
	リニューアルに関するお問い合わせ先
	日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当 (E-mail: <a href="mailto:press@miraikan.jst.go.jp">press@miraikan.jst.go.jp</a> ) TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

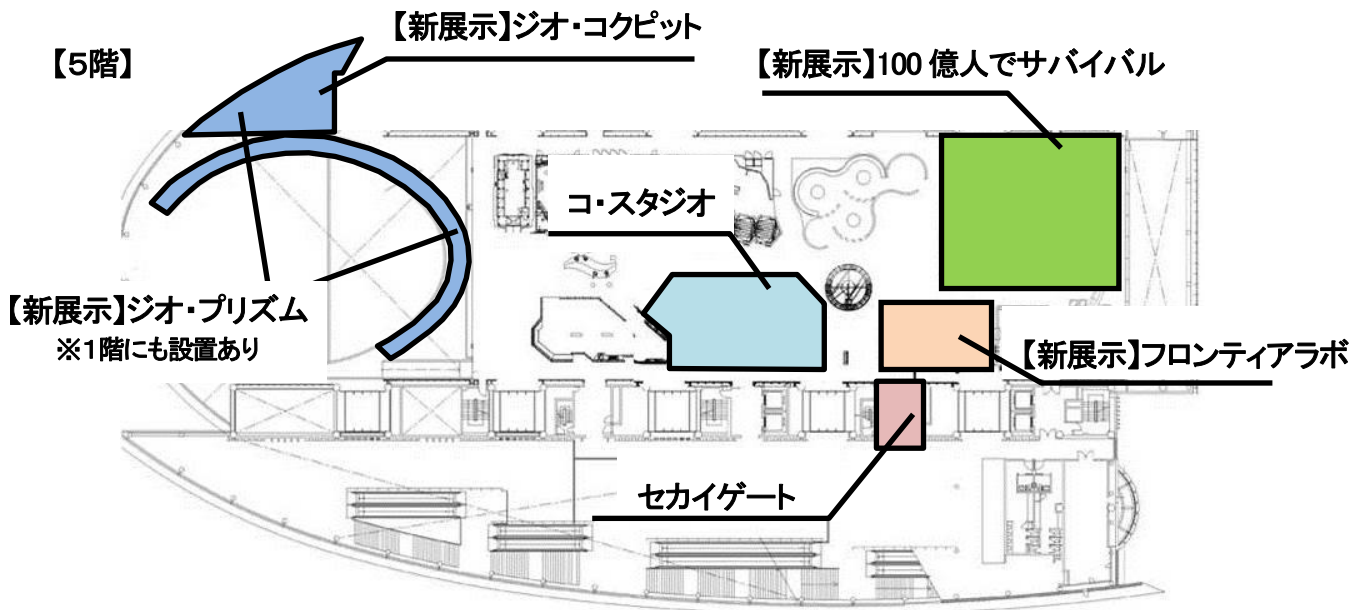
< 会場案内図 >

当日は、各展示の担当者よりツアー形式のレクチャーをご用意しております。  
 (自由観覧・取材できるお時間も設けております。)

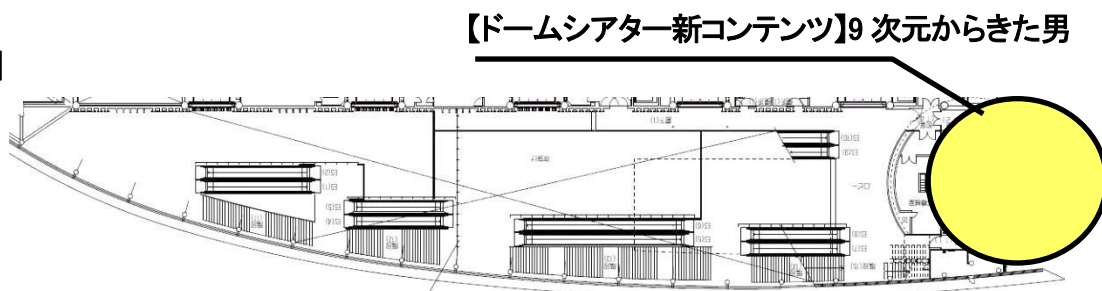
【3階】



【5階】



【6階】



## ＜リニューアルの概要＞

### 1. 常設展に6つの新しい展示が登場！

#### ●新展示「100億人でサバイバル」

地震や異常気象、原発事故など、さまざまなハザードが起こるしくみやその被害を理解できる展示です。21世紀の地球に暮らす私たちが、どのようにハザードと向き合ったらよいか、ともに考えます。

■監修：押谷仁(東北大学大学院医学系研究科 教授)、岸本充生(東京大学公共政策大学院 政策ビジョン研究センター 特任教授)、田近英一(東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授)

■総合監修：毛利衛(日本科学未来館館長、宇宙飛行士)



100億人でサバイバル (イメージ図)

#### ●新展示「未来逆算思考」

50年後の人たちにどんな地球を贈ることができるのか、ゲーム形式でアクティブに体験する展示です。これまでの考え方では先が見通せない問題でも、理想の未来から逆算することで今からすべきことが見えてきます。

■総合監修：大垣眞一郎(公益財団法人 水道技術研究センター 理事長)

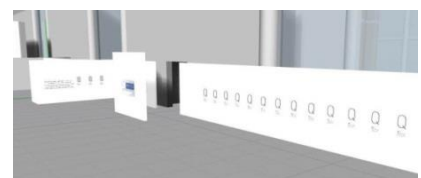
■監修：勝川俊雄(東京海洋大学 産学・地域連携推進機構 准教授)、木部暢子(国立国語研究所 副所長・時空間変異研究系教授)、花木啓祐(東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻 教授)、広井良典(千葉大学 法政経学部 総合政策学科 教授)、松橋隆治(東京大学大学院 工学系研究科 電気系工学専攻 教授)、宮廻正明(東京芸術大学大学院 美術研究科 教授)、山本雄士(株式会社ソーコンピュータサイエンス研究所 リサーチャー/株式会社ミナケア 代表取締役)



未来逆算思考 (イメージ図)

#### ●新展示「ノーベルQ ノーベル賞受賞者たちの『問い』」

ノーベル賞受賞者から来館者にいつまでも考え続けてもらいたい「問い」をいただき、メッセージとして展示します。世界を変えた受賞者たちの「問い」を眺めながら、あなたも自由に「問い」を立てて、考えてみてください。



ノーベルQ ノーベル賞受賞者たちの「問い」 (イメージ図)

#### ●新展示「ジオ・プリズム」

AR(拡張現実感)技術を用いて、地球ディスプレイ「ジオ・コスモス」に自分の見たいデータを重ねて表示したり、操作したりすることができる展示です。

■展示演出：ライゾマティクスリサーチ

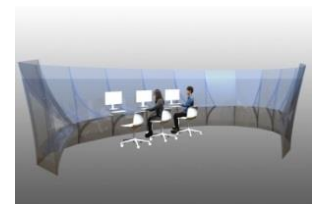


ジオ・プリズム (イメージ図)

#### ●新展示「ジオ・コックピット」

オーバルブリッジの中央部分に新デザインの空間が登場します。ジオ・コスモスを間近に見られるほか、地球観測データに自由にアクセスできるジオ・スコープなどのツールが体験いただけます。

■空間設計：吉野繁(株式会社日建設計 デザインフェロー)



ジオ・コックピット (イメージ図)

#### ●新展示「フロンティアラボ」

宇宙開発や海洋探査などの分野について、現在進行形の研究を紹介する展示コーナーです。これまで展示してきた「すばる望遠鏡」や地球深部探査船「ちきゅう」の模型、深海生物「ユノハナガニ」なども、より観覧しやすい配置で展示します。

## 2. ドームシアターにて新しいコンテンツが公開！

### ●新コンテンツ『9次元からきた男』

物理学の究極の目標である「万物の理論」をテーマにした3Dドーム映像作品です。素粒子のマイクロ世界と、宇宙のマクロ世界をあらわす二つの理論は矛盾しており、理論物理学者たちはそれらを統一する「万物の理論」を見つけようとしています。その最も有力な仮説である「超弦理論」が提示する驚きの世界とは？

演出を手がけるのは、『呪怨』や『魔女の宅急便』などで知られる映画監督の清水崇氏。難解な数式で表現される理論物理学の最前線を、エンターテインメント性あふれる実写と精緻なCG・データビジュアライゼーションを融合させた映像で体感していただけます。

■監修：大栗博司(カリフォルニア工科大学 教授・理論物理学研究所 所長／東京大学 カブリ数物連携宇宙研究機構 主任研究員)

■監督：清水崇(映画『呪怨』)



## 3. 展示体験を深める新たなナビゲーションと、公式アプリが登場！

日本科学未来館での展示体験を深め、いつもの毎日にも広げるための、新たなナビゲーション演出と公式アプリが登場します。

「Q(Question)」の文字を使ったキービジュアルが展示内のサインやアプリでナビゲーションとして展開されます。「問い」を起点に観覧することで、館内の展示すべてを新しい視点で体験するとともに、展示のメッセージや自分が考えたことを持ち帰ることができるようになります。

「『なぜ』をみつけて、考えて、やってみる」。あなたの未来が少し変わるかもしれません。

■クリエイティブディレクション：PARTY



ミライゲート/セカイゲート  
(イメージ図)

## 4. アクティビティ・スペースが充実！

科学コミュニケーターによるミニトーク、ボランティアによる実演、ゲストスピーカーによるトークイベントなど、各種アクティビティを行うためのスペース「コ・スタジオ」が新しく登場します。また、ASIMOの実演も新しいスペースで実施します。



※新展示の詳細は右記 URL をご参照ください。 <http://www.miraikan.jst.go.jp/info/1508051118586.html>

※プレス内覧会当日、各展示の監修者・クリエイターへの囲み取材も可能です。詳細は当日の説明会にてご案内いたします。

【囲み取材可能な監修者・クリエイター(予定)】

- ・大垣眞一郎(公益財団法人 水道技術研究センター 理事長)
- ・大栗博司(カリフォルニア工科大学 教授・理論物理学研究所 所長／東京大学 カブリ数物連携宇宙研究機構 主任研究員)
- ・押谷仁(東北大学大学院医学系研究科 教授)
- ・岸本充生(東京大学公共政策大学院 政策ビジョン研究センター 特任教授)
- ・清水崇(映画監督)
- ・吉野繁(株式会社日建設計 デザインフェロー)
- ・伊藤直樹(PARTY)

FAX返信票 プレス内覧会事務局 行き

**FAX : 03-5572-6075**

**日本科学未来館 常設リニューアルオープン プレス内覧会**

ご参加内容 (受付 12:50~)	<input type="checkbox"/> プレス内覧会 (4月19日 13:20~15:50) <input type="checkbox"/> オープニングセレモニー (4月19日 16:00~16:30)
御社名	
媒体名	
ご部署名	
お名前	様 全__名
撮影機材	<input type="checkbox"/> ムービー(ENG 台 ・ ハンディ 台) <input type="checkbox"/> スチール( 台)
ご連絡先	MAIL: TEL: FAX: 携帯電話: ※差し支えないようでしたら当日連絡のための携帯電話番号をご記載ください。
試写会希望 『9 次元からきた男』	<input type="checkbox"/> 13:40~14:15 __名 <input type="checkbox"/> 14:25~15:00 __名 ※試写会中の撮影はできません。試写会終了後に舞台挨拶と撮影用の時間を設けます。
ASIMO 実演撮影希望	<input type="checkbox"/> 14:15~14:25
通信欄 ※監修者への取材希望等	

■日 時 : 4月19日(火)13:20~ (受付 12:50~)

■場 所 : 日本科学未来館(東京都江東区青海 2-3-6)

<アクセス>

・新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分

・「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分

・東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

**お手数をお掛けいたしますが、4月15日(金)17時までに、必要事項をご記入のうえ、FAXにてご返信ください。**

<お問い合わせ先>

プレス内覧会事務局(株式会社プラチナム内)

担当: 松山・村山

TEL:03-5572-6071 FAX: 03-5572-6075

(内覧会当日)070-6458-8416

